

II
資
料
編

第一章 熊野町の遺跡・遺物

広島県安芸郡熊野町に所在する遺跡と遺物については、『熊野の歴史』（第二号、一九八四年）および『安芸熊野町史』（通史編）においてその概要を紹介してきた。昭和五十七年に刊行された『全国遺跡地図（広島県）』（文化庁編）によると町域で一五か所の遺跡が記載されていたのにすぎなかったが、熊野町史編さん計画を契機として開始された遺跡分布調査が進んでくると、町域でつぎつぎと遺跡が発見されるようになり、現在までにすでに五〇か所以上に及ぶ遺跡が確認されてきたのである。

発見された遺跡、遺物は、大部分のものは表面採集によるものであり、遺跡の規模、性格、また、遺物の出土層位なども明らかではないが、時代的には旧石器時代から近世江戸時代にいたるものまでが含まれてお

り、熊野の歴史を明らかにしていく上で貴重な資料となるものである。なかでも東深原遺跡や道上遺跡などの旧石器時代から縄文時代の遺跡、また、白石遺跡、大水南地遺跡といった弥生時代の遺跡、更には堀之城跡、土岐城跡、宮林古墓などの歴史時代の遺跡が目立っている。これらの遺跡と遺物からみると熊野町が広島湾から西条盆地にいたる広島県西部地域を統括する上できわめて重要な位置を占めていたことをうかがわせている。

表 1-1 熊野町旧石器・縄文時代遺跡地名表

地図番号	遺 跡 名	所 在 地	遺 跡 概 要	出 土 遺 物
1-1	柳ノ本遺跡	熊野町平谷柳ノ本	比高10~20mの丘陵先端部	石鏃、剥片、刃器
2	九ノ通	〃 九ノ通	比高約10mの丘陵先端部の水田	石鏃、剥片
3	大蔵	〃 出来	丘陵南側緩斜面	〃 〃
4	石仏	〃 〃 石仏	比高約10mの丘陵先端部	〃 〃
5	オノ神	〃 呉地オノ神	二河川の上流域の河岸段丘上	有茎尖頭器
6	ハグイ原	〃 〃 ハグイ原	二河川最上流の呉地ダム付近	〃
7	坂面大池	〃 中溝	大池周辺	石鏃、剥片
8	大原	〃 萩原大原	比高10~15mの丘陵北側先端部	石鏃、剥片、縄文土器片
9	道上	〃 〃 道上	道上川を挟む比高約10m~20mの丘陵斜面上	石鏃、石錐、石匙、刃器、剥片、縄文土器片
10	畦地	〃 初神畦地	比高約10mの丘陵南側先端部	有茎尖頭器、石鏃、剥片
11	東深原	〃 新宮東深原	深原川の東側の丘陵西側緩斜面	局部磨製石斧、石斧、磨石、凹み石

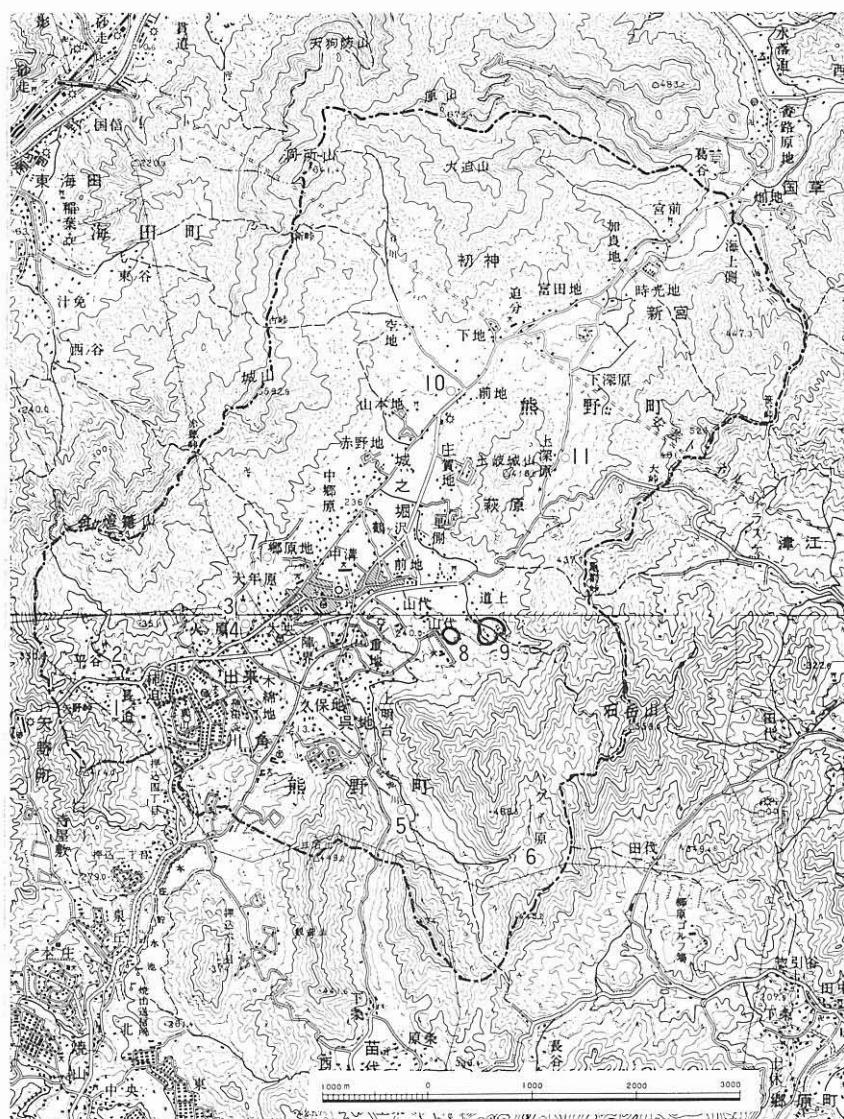


図1-1 熊野町旧石器・縄文時代遺跡分布図（番号は表1-1に符合する）

表 1—2 熊野町弥生、古墳時代遺跡地名表

地図番号	遺 跡 名	所 在 地	遺 跡 概 要	出 土 遺 物
2—1	上ノ山遺跡	熊野町川角上ノ山	比高約10mの丘陵南側先端部	石鏃、弥生土器片
2	木綿地	〃 〃 木綿地	比高 5～10mの丘陵南側先端部	剝片
3	地藏の前	〃 出来地藏の前	比高約10mの河岸段丘上	石鏃、剝片、弥生土器片
4	中筋	〃 〃 中筋	〃	弥生土器片
5	大水南地	〃 〃 大水南地	〃	〃
6	大蔵	〃 〃	丘陵南側緩斜面	須恵器片
7	上明台	〃 呉地上明台	比高約10mの丘陵西側斜面、天狗平山基部	石鏃、剝片、弥生土器片
8	八幡風呂	〃 〃 八幡風呂	比高約10mの河岸段丘上	弥生土器片
9	人夫台	〃 〃 人夫台	比高約10mの丘陵緩斜面上	石鏃
10	長尾	〃 〃 長尾	西にのびる低丘陵先端部	石鏃、刃器、剝片
11	坂面大池	〃 中溝	大池周辺	弥生土器片
12	白石	〃 〃 白石	石風呂川上流の南側斜面	石鏃、石錐、剝片、弥生土器片、土師器片
13	重地 1 号	〃 〃 重地	比高約10mの河岸段丘の西側	剝片、弥生土器、須恵器片
14	〃 2 号	〃 〃 〃	〃 の南側	石鏃、剝片、弥生土器、須恵器片
15	大原	〃 萩原 大原	比高10～15mの丘陵北側先端部	弥生土器片
16	道上	〃 〃 道上	道上川を挟む比高約10～20mの丘陵斜面上	〃
17	狐城	〃 〃	比高約10mの丘陵南側先端部	〃
18	岡	〃 初神 岡	比高約 5 mの独立小丘陵上	剝片、土師器、須恵器片

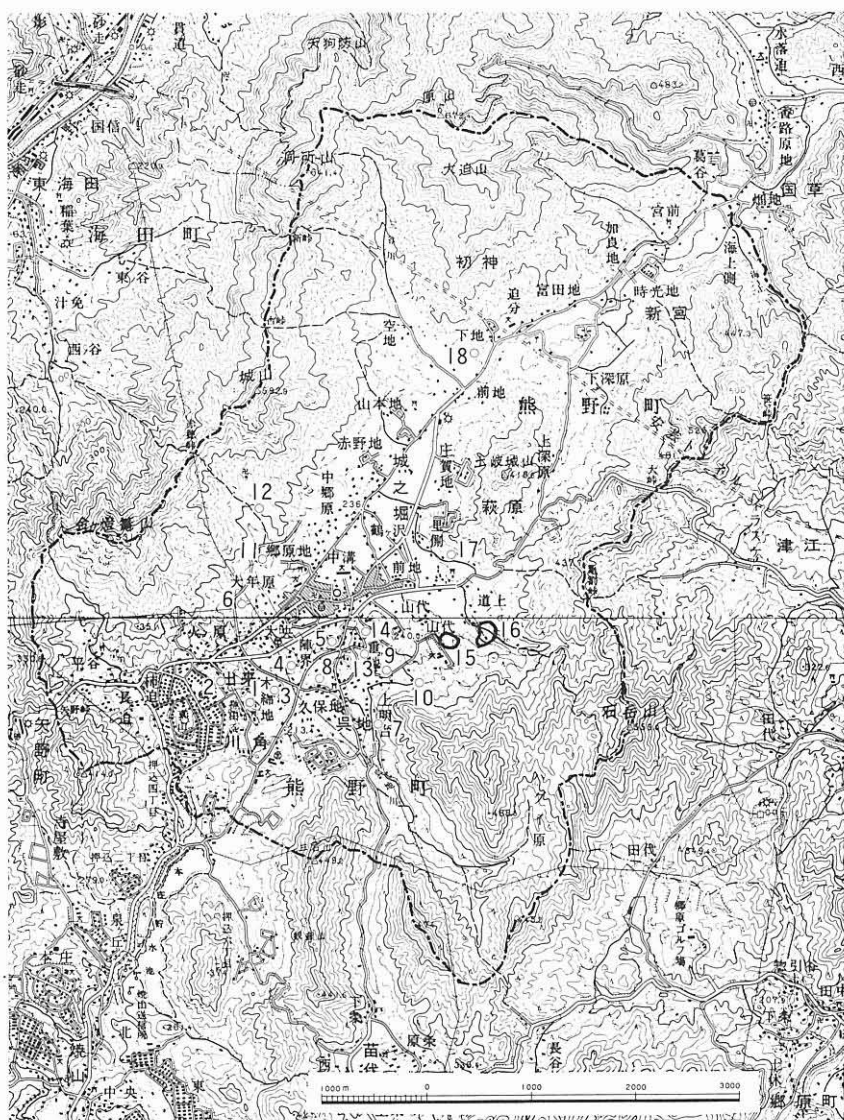


図1-2 熊野町弥生・古墳時代遺跡分布図（番号は表1-2に符合する）

表1-3 熊野町歴史時代遺跡地名表

地図番号	遺跡名	所在地	遺跡概要	出土遺物
3-1	1 的場城跡	熊野町平谷	北から南へのびる低丘陵上	土師質土器片
	2 的場屋敷跡	〃	丘陵東側裾部	石垣などが残る
	3 貴船遺跡	〃 川角	丘陵南側緩斜面	土師質土器片
	4 石仏	〃 出来石仏	比高約10mの丘陵先端部	〃
	5 オノ神	〃 呉地オノ神	二河川上流の河岸段丘上	青磁片、土師質土器片
	6 上明台	〃 〃 上明台	比高約10m丘陵西側斜面	土師質土器片
	7 台	〃 〃 台	比高約10mの丘陵上	土師質土器片、亀山焼片
	8 坂面大池	〃 中溝	大池周辺	土師質土器片
	9 重地1号	〃 〃 重地	河岸段丘西側	〃
	10 2号	〃 〃	〃 南側	〃
	11 3号	〃 〃	河岸段丘上	〃
	12 山ノ代	〃 萩原山ノ代	丘陵北側先端部	〃
	13 大原	〃 〃 大原	比高10~15mの丘陵北側先端部	〃
	14 里地	〃 〃 里地		五輪塔、土師質土器片
	15 四貫分城跡	〃 〃	土岐城山から南へのびる丘陵先端部に郭が存在する	土師質土器
	16 土岐城跡	〃 萩原	土岐山頂部を中心に郭が配置される	土師質土器、備前焼片
	17 狐池	〃 城之堀	城山から南へのびる丘陵先端部	須恵器系土器片
	18 稲荷台	〃 〃 稲荷	比高10~20mの丘陵南側斜面	土師質土器片
	19 山本地	〃 〃 山本地	比高約10mの丘陵南側斜面	〃
	20 堀之城跡	〃 〃	比高20m前後の城山南側山麓	青磁片、亀山焼片、土師質土器片
	21 嵩山城跡	〃 〃	城山山頂部を中心に郭が配置される	
	22 畦地遺跡	〃 初神畦地	比高約10mの丘陵南側先端部	土師質土器片
	23 岡	〃 〃 岡	比高約5mの独立小丘陵上	〃
	24 富田地	〃 新宮富田地	南に面した河岸段丘上	〃
	25 下深原	〃 〃 下深原	深原川に面した丘陵裾部	〃
	26 宮林古墓	〃 〃 宮林	龍王山北側の丘陵裾部	五輪塔、備前焼小壺
	27 海上側古墓	〃 〃 海上側	〃	〃 〃
	28 海上側遺跡	〃 〃 〃	海上川をのぞむ丘陵裾部	土師質土器片
	29 榊森城跡	〃 新宮	比高約20mの独立小丘陵上に郭が配される	
	30 魁城跡	〃 〃	龍王山山頂部を中心に郭が配される	

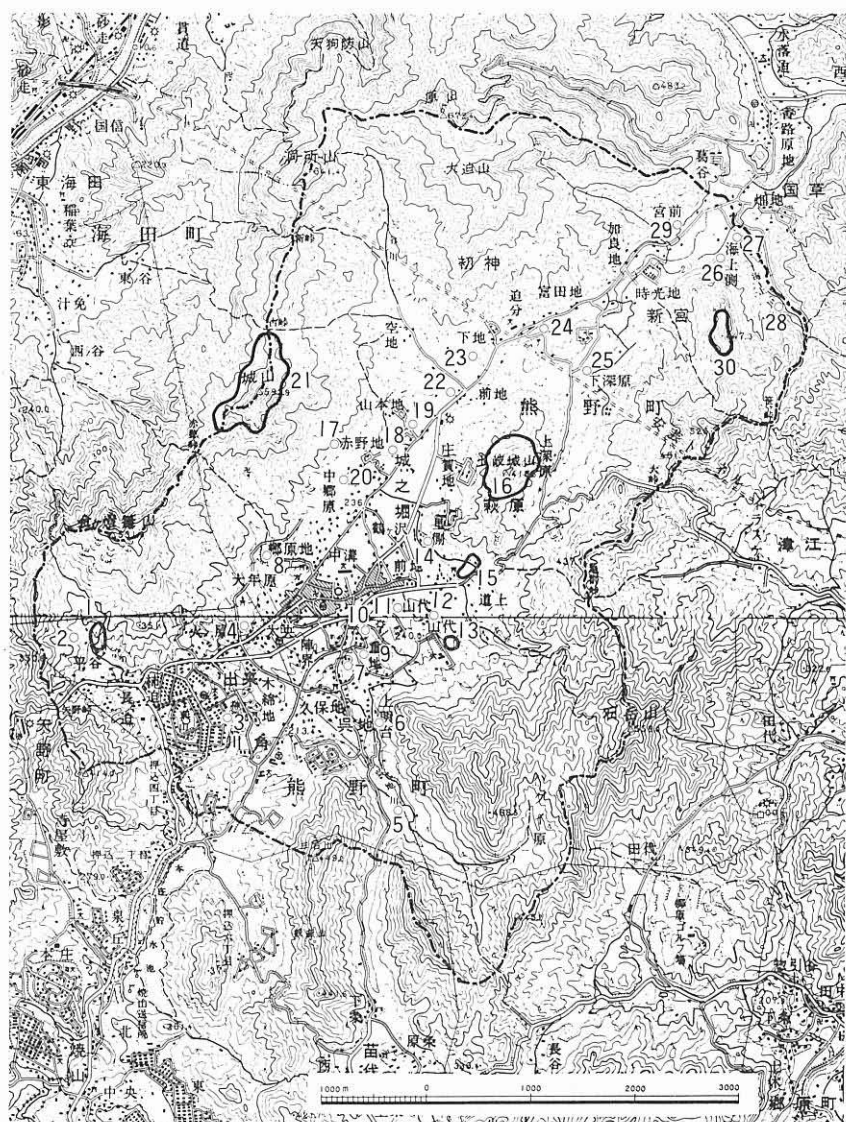


図1-3 熊野町歴史時代遺跡分布図(番号は表1-3に符合する)